



# 町立病院 だより

問合せ ● 国保町立小鹿野中央病院(小鹿野町小鹿野300番地)

☎ 75-2332 FAX 75-3313

小鹿野中央病院

検索



## ミドクター内田のひとりごと 言葉の影響力、若さの原動力

思いつくまま 75  
気のむくまま

7月になりました。皆様いかがお過ごしですか?ここ最近、「内田のひとりごと」コーナーについていろんな方からコメントをいただきます。「おにぎりってホント弁当より大変なんだよね」だとか、「私にとっての青い時間ってなんだろう」とか、「秩父から歩いて帰ろうとしたの?危ないよ」だとか…。皆様の反応がうれしい今日この頃です。そんな中「最近内田先生のひとりごとコーナーに登場しないよね。どうしたのって言われるの」とはっちゃんから言われてしまいました。そうか、はっちゃんが登場することを楽しみにしている人もいるんだと、なんだか感心してしまいました。

ということで、久々の登場、はっちゃんの話です。相変わらず元気です。いつもサンダルです。好きな食べ物の話(お菓子や果物のことが多い)、最近のこだわり、気になったことなどよく話してくれます。先日は、目の前の1mの堀をジャンプして飛び越えるかどうか躊躇した、という話でした。そんなはっちゃんは後期高齢者をとっくに越しています。転んだら骨折ですからどうかそんな無茶はしないで!とお願いしたことでしたが、「歩く速度も遅くなり、歩幅も狭くなつて。まだ老いを受け入れるには早い気もするけど…」と言いつつ診察室を出ていかれました。そんなはっちゃん、「1日1回は『若いですね』と褒められたい、そんな行動をしているの」ともおっしゃっていました。若いと言われることがはっちゃんの原動力なんですね。

確かに、「きれいですね」と言われて嫌な思いをする女性はないでしょう。むしろ、その日はとてもうれしい気持ちで過ごせると思います。頑張ってるね、すごい、助かった、ありがとうなどなど、人はちょっとした一言で、いきいきと過ごせるパワーを

もらいます。

一方で、些細な一言で相手を傷つけてしまうこともあります。悪気がなかったのに、結果的には嫌な思いをさせていることも実は多いのです。落ち込んでいる時、特に死別の悲しみに暮れているさなかに「元気?」「落ち着いた?」「あなたの気持ちわかるわ」などと、相手を気遣っているような言葉をしても、実は相手を深く傷つけてしまっていることがわかっています。しかも言葉をかけたほうは相手が傷ついていることにすら気づいていないのです。あらためて言葉の重みを感じます。

「トム・ソーヤの冒険」で知られるアメリカの作家、マーク・トウェイン氏がこんな言葉を残しています。

### 一度ほめられると ふた月楽しくなる

そうですよね。褒められて2ヵ月頑張れるといいですね。ところが、こんな言葉も残しています。

友人たちが「若く見えるよ」と誉めだしたら、あなたが年をとったしるしだ。

どうぞ、はっちゃん、あなたは若い。でも1mの堀はジャンプせず、回り道してでも安全な方法をとってください。(こんな言葉かけ、実は彼女を傷つけていることになるのでしょうか…?)

相手が前向きになれる一言を探しながら今月も頑張りましょう。

院長 内田 望

## 外来からのお知らせ

### 休診 (6月15日現在)

7月8日(土)	心療内科	新井先生
7月11日(火)	耳鼻咽喉科	荒木先生
7月14日(金)	婦人科	黒崎先生
7月28日(金)	胃内視鏡	中原先生

最新の休診情報は、町立病院のホームページ「診療日カレンダー」でお知らせしています。  
※休日急患当番医は次ページをご覧ください。

### 発熱外来

発熱や咳など呼吸器症状等のある人は、発熱外来で対応します。必ず、事前にお電話(☎ 75-2332)いただき受診方法をご確認ください。  
対応時間 ● 13:30~(受付時間:8:30~14:00)

### 〈お子さんをお持ちの人へ〉

小児については、小児科医による診察が望ましく、かかりつけ小児医療機関や埼玉県新型コロナウイルス感染症県民サポートセンター(☎ 0570-783-770(24時間対応))に電話などでご相談ください。